

# 耕せ・にっぽん！！

何の為に 耕せにっぽんを…

中村文昭が講演会で出会うひきこり・ニートと呼ばれる競争社会に夢をもてない若者達…

農家で聞いた高齢化や過疎化が進む田舎の現状…

「夢のない若者が日本の問題を解決する為に、

北海道で農業することは出来ないだろうか？」

周囲の大反対の中、中村文昭の旗の下

「耕せにっぽん」と銘打ち、農業プロジェクトを

2006年より事業展開いたしました。

食の安全や食糧自給率の問題を、これまた

社会問題と言われる定職につかない若者達と

解決できれば…世の中の問題が同時に2つ解決

できる…本気で日本の問題に挑戦しております。

日本は、自動車やテクノロジー等の「便利さ」

を輸出し、そのお金で価値の全く異なる

食糧と言う「命」の源を外国に依存しています。

世界経済、温暖化、資源枯渇…世界規模の

不安要素がささやかれる中、「耕せ・にっぽん」

の最終目標はGNS(国民総安心感)の向上です。



**減り続けている農家**

近年の統計によると全体の約7割が65歳以上の高齢者であり、その多くが後継者がいない現状

**ハードルの高い新規参入**

新しく農業を始める場合、地域にプロと同じ技術を求められ、また設備に多額の資本が必要、生計を立てるまで数年かかる現状

**未来の為に農業に挑戦したい若者は**

**耕し隊 に入隊してください**

本気で農家を目指す人から、ひきこもり・ニート・不登校など  
ネタを持つ若者大募集、経験不問。北海道にて7ヶ月の  
農業研修に参加し、将来は農家を目指すもよし、今の自分を  
鍛え直し自信をつけるもよし、我々は一歩踏み出した若者を  
サポートします。興味のある方は気軽にお問い合わせ下さい、  
研修期間、応募方法、研修費等のご説明をさせていただきます。  
但しお申込みは参加希望のご本人が必ずして下さい。  
募集期間は1月～4月末迄の期間のみとさせていただきます。  
また、女性は基本的に入隊できませんが、最長2週間の  
短期参加はお受けすることができます。



写真は実際に北海道で農業している卒業生や引きこもりの過去を「ネタ」にして現在は自立している者達です。

最新の報告VTRはコチラ↑

**耕せ・にっぽんに関するお問い合わせは**  
電話 0145-26-6880 (10～17時)  
メール info@tagayase.com

農業生産法人 株式会社 耕せ・にっぽん  
〒059-1941 北海道勇払郡安平町追分青葉2丁目76-1  
TEL(0145)26-6880 FAX(0145)26-6881  
H・P <http://tagayase.com/>

# 耕し隊参加申込のご案内

耕せにつぼんでは、農業研修を通じて耕し隊を応援します。しかし決して我々が、社会性や協調性を向上させたり農業技術を一方的に教育するのではなく、あくまでも参加者自身の改善させたい点や、学びたいという気持ちや、夢を叶えたいという強い意思があって初めて我々はサポートできるのです。耕し隊の皆さんには改善するきっかけを共同生活や農作業を通じて見つけて頂きたいのです。研修費を支払い、地味な作業をして「何の為に」が無ければ7ヶ月は無意味なものとなります、価値ある経験にするかしないかはすべて貴方の中に答えはあります。

## 応募資格

- ①男性（女性は短期参加可）
- ②本人が希望しやる気がある事
- ③家族が賛成している事

※病気などで投薬を受けてる場合は面接時に申告下さい

## やってはいけない鉄板ルール

- ①人を簡単に傷つける言動をする事
- ②出来るのに言い訳をしてサボる事
- ③不平不満で周りの士気を下げる事

※再三注意して改善されない場合は、脱隊して頂きます。

## 必要な研修諸費用

**7ヶ月間 合計350,000円**  
(住居費・食費・研修費含む)

(1ヶ月内訳) 食費/3万円・住居費/1万円・研修費/1万円

50,000円(1ヶ月の諸費用) × 7ヶ月 = 350,000円

※1ヶ月毎に末日にお支払下さい (入隊時に一括でも可)

## 参加までの申込方法

- ①下記の申込書に必要事項を記入しFAXしてください。
- ②事務局より電話連絡があります(応募資格確認)
- ③面接を北海道か三重県で行います(テレビ電話可)
- ④事務局より同意書等の関係書類郵送しますので記入後提出
- ⑤4月末までに5月分の研修費を指定口座に送金
- ⑥5月1日 新千歳空港13時集合 研修開始

※研修初日から3日断食を行います

## 共同生活での注意

北海道での生活では 同じ仲間達と共同生活をします。お世話係の真理さんが食事の準備・掃除など担当しますが、当番制で自分達で協力し生活して頂きます。また消灯時間や起床時間を守り規則正しい生活をして頂きます。個人のパソコンや携帯をもってきてもかまいませんしインターネットやテレビも施設にはありますが、研修農業が最優先ですので、良識の範囲内で楽しんでください。

## 研修期間と修了時

研修農作業はあくまでも拘束した労働ではありません、また研修期間がたとえ途中であっても、自分の意思で卒業して頂いて結構です。農業を通じて働く楽しさを学び、新たな自分や、新たな夢に出会った耕し隊は、まっすぐその夢に向かってください。農家を目指す若者だけでなくこれからの日本を支える若者を応援することが耕せにつぼんの役割だと考えます。

## 来たれ！農業に挑戦する若者よ「耕し隊」申込書

|              |      |          |       |
|--------------|------|----------|-------|
| フリガナ<br>お名前  | 年齢   | 電話番号     | 携帯番号  |
| 〒 ー<br>住所    |      |          |       |
| メールアドレス      | 生年月日 | 平成<br>昭和 | 年 月 日 |
| 参加目的と改善したい点等 |      |          |       |

申込書はFAXでお願いします ☎0145-26-6881